

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 13 日

事業名称		中央図書館事業費 [中央図書館事業]									
予算科目	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	図書館費	事業番号	2			
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	中央図書館		課	事業	係	課長名	浴 靖子				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	1 - 2				
【施策名】 生涯学習の充実						総合計画書 (ページ)	35				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	東大和市立図書館利用対象者				市の人口 (令和4年4月1日現在) →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	図書等に親しみ、また必要な情報を図書館で得ることができる。				市民の登録率(利用登録者/人口) →						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①おはなし会等の行事 ②HP、図書館だより等の広報(PR) ③社会教育団体との共催事業の実施(講演会等)				①実施回数 ②更新(発行)回数 ③実施回数 →						
3 経費	事業費(実績)		円	26,463,084	26,231,446	26,084,114	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	15,591,553	16,090,165	13,226,854					
		特定財源(国・都・他)	円	10,871,531	10,141,281	12,857,260					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	9.0	9.0	9.0					
所要人数(再任用)		人	1.0	1.0	1.0						
職員人件費(再任用以外)		円	74,790,000	75,420,000	74,250,000						
職員人件費(再任用)		円	3,010,000	3,035,000	3,020,000						
事業費+人件費		円	104,263,084	104,686,446	103,354,114						
4 環境変化等	(1) 開始年度 昭和59 年度										
	(2) 環境の変化 ・利用者要求が多様化してきた。 ・地区館(桜が丘、清原)が開館した。 ・インターネットを利用したサービスを開始した。 ・近隣市(東村山市、武蔵村山市、立川市)との相互利用協定を締結し、サービスを開始した。 ・移動図書館を令和2年度末で廃止した。 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、一時休館した。また事業を中止・縮小した。										

事業名称	中央図書館事業費〔中央図書館事業〕			
担当部署・課長名	中央図書館	課	事業係	課長名 浴 靖子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について ・返却ボックスは24時間利用できるようにして欲しい。 ・玉川上水駅／上北台駅などに返却ボックスを設置して欲しい。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☒ 取り組んだ	取組手法：①共催（講演会）③事業協力（おはなし会への協力）⑥情報提供・情報交換（定例会への参加） ⑦後援・場の提供（活動場所・物品の保管場所等）		
	☐ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、新しい形での市民協働を相互に検討する。			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 今後も経験・知識を蓄積し、継承していくために、マニュアルの改訂等に取り組む。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 地区図書館が指定管理に移行することに伴い、マニュアル等を整理し、見直した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 地区図書館が指定管理に移行することにより、図書館サービス等に齟齬がおきないようにしていく必要がある。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：生涯学習の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 マニュアルだけにとらわれず、連絡調整を密にする。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	適正な人員配置			